

Ayre

Twentieth anniversary

MX-R Twenty

Reference Power Amplifier



20周年記念モデル

エアー “MX-R Twenty” リファレンス・パワーアンプ

2006年、衝撃的なデビューを果たしロングセラーを続けるエアー・リファレンスシリーズの第一号機“MX-R”は、分厚いアルミブロックを丹念に削り出しシャーシーとヒートシンクを一体化したユニークなモノコック・アーキテクチャーの中に、エアー伝統のゼロフィードバック・完全バランス構成のアドバンテージをかつてないレベルに高める独自技術“EquiLock”ゲイン回路を初めて搭載。その微塵の乱れをも生じさせない動特性は、極めて高いリニアリティーとワイドバンドウィズを超低歪率で達成し、パワーアンプに一大革新をもたらしました。

そして今日、8年の歳月を経て、その偉大なるアーキテクチャーと拘りのディスクリートデバイス構成をそのままに、それは、内部回路への更なる新技術の投入によって“MX-R Twenty”として生まれ変わりました。

ゲインステージの“EquiLock”を構成するカレントミラー回路を最適化し、出力ステージには“ダブルダイヤモンド回路”を搭載。立上りのスピードと位相特性を大きく改善するとともに、駆動能力の強化が図られています。また電源には、新開発の“AyreLock”リニア・パワーサプライを搭載。これまでの倍以上に及ぶ電源容量を実現し、圧倒的なパワーでその駆動力を支えます。

筐体と電源トランス以外の全てに及ぶ“MX-R Twenty”のこの大規模な変革は、姿かたちを一にしながらも、“MX-R”からの単純なアップグレードの図式を超えて、全くの新モデルとしての新たな価値を生みだしています。広バンドウィズ、高 S/N、低歪率といった優れた基本性能に加えて、より強化された動特性上のリニアリティーとドライブリティーは、超絶のリニアリティーで心に迫る音楽を奏でます。

MX-R Twenty

Reference Power Amplifier

[MX-R Twenty の最新テクノロジー・ピックアップ]

●**"AyreLock"パワーサプライ**：従来のシングルパワートランジスター出力方式によるレギュレーターに替えて、コンプリメンタリー・プッシュプル出力のパワーサプライ・レギュレーターを搭載。信号のダイナミックレンジによって変動する電流値に瞬時に反応し要求される電圧/電流を極めて高い安定性で的確に供給します。また特に大電流を要する出力回路用の"AyreLock"パワーサプライの整流素子にはこれまでのものからより低損失・大容量を実現するTO-247パッケージの新デバイスを登用。併せて、これまでのほぼ2倍に上るキャパシター群の搭載によって、音の鮮度とダイナミック動特性を圧倒的に向上させています。

●**"EquiLock"ゲインステージのカレントミラー回路のオプティマイズ**によって振幅の立ち上がり特性をさらに改善。

●**"新ダブルダイヤモンド出力ステージ"**：ダブルダイヤモンド出力回路を搭載。所謂ダイヤモンド回路は言わば古典的回路技術として極めて高い電流駆動能力を実現するものですが、エアーはその回路をフィードバック段を排除した2ステージ構成とし、電流駆動能力を持たせながらもその位相直線性を極限にまで高めています。しかも、"MX-R Twenty"では、その回路を完全バランス仕立てとし、ホット側コールド側それぞれにパラレル構成を成すバイポーラデバイスによる出力トランジスターを搭載するダブルダイヤモンド回路構成を新たに開発。より高いニュートラルリティーとクリアネスのハイパワーを獲得しています。

●**超高品位抵抗群**：一般的に高性能メタルフィルム抵抗と呼ばれる通常のものに比してそのコストが20倍にも及ぶ Vishay foil SMT ユニット抵抗を、新たに信号経路の全てに採用。高精度と高安定性において比類なきハイパフォーマンスを与え、更なる高音質化に貢献しています。



[MX-R から MX-R Twenty へ: 継承される優れたテクノロジー]

■エアー独自の EquiLock サーキット

EquiLock サーキットは、カスコード/カレントミラー増幅回路を高度に発展させたエアー独自の電圧無変動ゲイン回路です。フロントエンドを構成するすべてのゲイン回路にこの EquiLock サーキットを搭載。ゲイントランジスターのリニアな動作特性領域を保つための電源電圧を極めて安定にホールドし、電圧変動が引き起こすゲイントランジスターのコンダクタンス、キャパシタンス特性変化による動特性の乱れを抑えます。極めて高いリニアリティとワイドバンドウィズを超低歪率で達成する独自技術です。

■オーバーオールはもちろん、ローカルにさえフィードバックを一切使用しない、ゼロフィードバック・サーキット・デザインによって位相精度を極め、倍音がナチュラルに広がる音の再現性を獲得。

■フル・バランス、ディスクリート回路構成

全段に亘ってバランス回路を採用。オペアンプを一切使用しないディスクリートデバイス仕立てによるそれは、位相直線性とドライブ能力に極めて優れ、並外れた高 S/N を達成しています。

■ソリッドアルミニウム・モノコックシャーシー

これまでの MX-R と同様にヒートシンクー体型シャーシーが比類ない機械的安定性と防振・制振性能を生み、同時に電磁的シールド性能を最大限に発揮します。このヒートシンクー体型シャーシーは分厚いアルミブロックを丹念に掘り込むことで、電源ブロック、AC 給電ラインブロック、表示部ブロック、アンプブロック、出力ワイヤーブロックの各セクションをつなぎ目のない独立コンパートメントとして形成しています。それは、あらゆる外部からの機械的振動、電気磁気的干渉から回路を保護し、同時に内部各ブロック間の相互干渉も徹底的に排除し、深い S/N 感と躍動感をもたらします。



■独自のパワーフィルター「Ayre Conditioner」を搭載

電磁的なヒステリシスを起こさずフィルターリング効果が安定したパワーライン・RFI フィルター、Ayre Conditioner (特許申請中) を搭載。クリーンな電流を常に安定供給し、深く芳醇なサウンドをもたらします。

■音質に優れた EI トランスをプラスマイナスに 2 個搭載。

エアーは伝統的に電源トランスを音の良い EI トランスとしています。"MX-R Twenty"には、これまでと同様にそれを 2 個搭載。リニア整流回路の+側と-側にそれぞれに独立して AC 電源を供給することでバランス回路の精度とクオリティーを向上させています。

■AyreLink コミュニケーション・システム対応

KX-R や 2 台の MX-R 間での電源 ON/OFF の同期がとれる RJ-11 エアーリンク・ポートを装備。



[MX-R Twenty 主な仕様]

- 出力パワー: 300W (8Ω / 連続)、600W (4Ω / 連続)
- ゲイン: 26dB
- 入力インピーダンス: 2MΩ (balanced、1MΩ per phase)
- 周波数レスポンス: DC - 250 kHz
- 電源: 100VAC 50 / 60Hz
- 消費電力: 45W (standby mode)、120W (operating mode、no signal)、750W (MAX)
- 外形寸法: W280×H95×D480 (mm)
- 重量: 23kg
- 筐体カラー: シルバーまたはブラック

※仕様は予告なく変更される場合があります。

AXISS

輸入発売元: アクシス株式会社 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-34-27
TEL:03-5410-0071 / FAX:03-5410-0622 E-Mail: post@axiss.co.jp Web Site: www.axiss.co.jp